

## 3月の行事案内

- 3月6日(土) 10:00~12:00  
ヨシ焼き ※荒天の場合は3/13(土)に延期
  - 3月14日(日) 10:00~12:00  
バードウォッチング入門⑫ ~鳥たちの衣替え~ (定員 30名)
  - 3月20日(土) 9:30~12:00  
たのしい俳句教室⑫ ※会員制のため、会員以外の参加はできません
  - 3月21日(日) 9:30~12:00  
子どもレンジャークラブ⑫ ※会員制のため、会員以外の参加はできません
- ※表記のない行事の申込みは、原則実施日の2週間前から行います!

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。  
 ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。  
 ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

### ★★土曜・日曜・祝日のイベント案内★★

- ★ バードウォッチング (11:00~12:00)  
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。  
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
- ★ 楽しい工作教室 (14:00~15:00)  
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。  
※事前予約制で、定員は先着30名です!  
※予約開始日は、ホームページをご覧ください。
- ★ 楽しい紙芝居 (15:00~15:30)  
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。  
クイズもあるよ!
- ★ ビデオ上映 (15:30~16:00)  
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。



2月は「どんぐりガモ」

### ★お知らせコーナー★

- ラジオ放送 KRY山口放送(5週おき9:40頃)で、公園の様子をお伝えします。次回は2月13日(土)です。
- 新聞掲載 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

\*\*\* SHINKO くらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち \*\*\*

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール [kirara-m@gaea.ocn.ne.jp](mailto:kirara-m@gaea.ocn.ne.jp) ● 休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

## SHINKO くらら浜自然観察公園だより

2021年 2月号 No.238



← メジロ



ウグイス →

2月の見どころは  
メジロ



メジロは1年中見られるスズメより小さな鳥ですが、園内では冬によく見られます。体は黄緑色で、目のまわりの白色が名前の由来にもなっています。

ウグイスと間違えられることも多いメジロですが、ウグイスはメジロよりもくすんだ色で、目のまわりの白色はありません。また、ウグイスはやぶの中にかくれていることが多く、なかなか姿を見せません。逆にメジロは見やすい場所に出てくることも多いので、ウグイスよりも見つけやすいです。

メジロは群れで行動することが多く、「チー」という高い声が聞こえたら近くを探してみてください。メジロたちが身を寄せ合っている「目白押し」が見られるかもしれませんよ。

### 行事のお知らせ

## 羊毛フェルトの野鳥たち

2月7日(日)~3月7日(日)

羊毛フェルトの温かく、柔らかい質感で表現された鳥たちをご覧ください。

2月23日(火・祝)はワークショップを開催!

ワークショップは午前と午後2回開催

【時間】①10:30~ ②13:00~

【定員】抽選で5組ずつ【対象】小学5年生以上

【申込】2月2日(火)~2月14日(日)

※ 期間中は常時展示します(入館は16:30まで)

※ ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下は無料)。



カワセミを  
1組1体ずつ  
作ります



# 2月の行事案内



14日(日) 10:00~12:00

バードウォッチング入門①

~越冬期の小鳥たち~(定員 30名)

小鳥たちの冬の過ごし方を観察しながら学びます。雨天時は屋内から観察します。申込みは1月31日(日)からです。

・1月16日(土)「たのしい俳句教室①」、1月17日(日)「子どもレンジャークラブ①」は、会員制のため、会員以外の参加はできません。  
※各行事は、今後の状況により変更する場合があります。その際は、HP等でお知らせいたします。詳細等は当園にお問い合わせください。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。  
※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料 200円が必要です(18歳以下無料)。  
※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

## どんな行事だった?

### クリスマスリースを作ろう

12月19日(土)に、公園のボランティアグループ「葦の会」が担当のクリスマスリース作りを行いました。この行事は毎年すぐに定員になるほど人気の行事で、今年もすてきな作品がたくさん出来上がっていました。リースに使う材料は、すべて葦の会が準備しています。



### 冬の天体観察教室

今年から冬にも天体観察教室を開催することになりました。12月19日の当日はかなり冷え込みましたが、冬は空気が澄んでいるため、土星と木星の接近や月のクレーター、小さな星が集まった星団などさまざまな様子が観察できました。



## レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、何問わかるかな?

- 冬になるとカラスをよく見かけるようになりますが、これは中国大陸から渡ってくるカラスがいるからです。次のうち、渡りをするカラスはどれでしょう?  
① ハシブトガラス      ② ハシボソガラス      ③ ミヤマガラス
- 淡水池でミコアイサがよく水にもぐってエサを探していますが、主に何を食べるのでしょうか?  
① 魚      ② 水草      ③ 池に落ちたどんぐり

こたえはウラにあるよ

## レンジャー絵日記



今朝はヨシ原のクレークに氷が張るほど冷え込みました。その氷の上を歩くセグロセキレイを発見。セグロセキレイは水辺でよく見られ、地面を歩いて昆虫や草の種などを食べる鳥です。このセグロセキレイも氷の上でエサを探している様子でした。割れたり滑ったりしないのか心配でしたが、上手に歩いてエサをついばんでいたのが驚きました。

## きらら浜の自然情報



ノイバラの赤く色づいた実が見られるようになりました。ノイバラの茎にはトゲがあり、草木を食べる動物から身を守る、他の木などに引っ掛けて茎を支えるといった役割があると考えられています。実はメジロなどの小鳥のエサになり、種だけ吐き出されることで種が遠くに運ばれ、その場所で芽を出すことができます。どのような小鳥が食べにくるのか観察してみてください。

カワラヒワが群れてよく観察できるようになりました。カワラヒワは一年中見られる留鳥ですが、植物の種を好み、秋から冬にかけては園内でも様々な木の实が見られるので、エサをもとめてカワラヒワがよく見られます。地面に落ちている種をついばんだり、枝先についている実から種を取り出して食べたりするので、どのような種を食べているのか注目してみましょう。



## きらら浜の野鳥図鑑106

### センダイムシクイ 全長13センチ

日本では春から夏にかけての子育ての時期に見られる夏鳥で、森林で見られます。頭の上に白い線があるのが特徴で、オスは春になるとメスへのアピールや縄張りを守るために「チヨチヨビー」という鳴き声を出します。園内では春と秋の渡りの時期に樹林帯で見られることがあります。

